

小杉駅周辺地区新設小学校「学校名」について

1 新設小学校の名称

「川崎市立小杉小学校」

2 提案理由

- (1) 設置場所の地名を基に、周辺の歴史的背景等を考慮する。
- (2) 設置場所の町丁名が小杉町2丁目であること。
- (3) 小杉地域に設置する新しい小学校の名称として、「武蔵小杉」という駅名など漢字表記が地域をはじめ広く発信されていること。

3 地名の由来（小杉村の由来：川崎地名辞典より）

小杉村の村名の由来は不明である。スキ・スギは砂地をあらわす地名語でありますので、小杉は、多摩川沿岸低地の砂地と意味する地名とされ、鎌倉時代から使われていた古い地名と言われています。

主な沿革

1874年（明治7年）	大区小区制施行。小杉村となる。
1878年（明治11年）	郡区町村編成法施行。橘樹郡小杉村に復す。
1889年（明治22年）	市制町村制施行。中原村が誕生し、その大字となり中原村小杉となる。
1925年（大正14年）	中原村と住吉村が合併して町制施行。中原町が誕生し、中原町小杉となる。
1933年（昭和7年）	中原町は川崎市に編入。川崎市小杉となる。
1943年（昭和18年）	新たに町区域の設定が行われ、小杉1～3丁目、小杉御殿町1～2丁目、小杉陣屋町1～2丁目の町名が起立。
1972年（昭和47年）	川崎市が区制施行。中原区が誕生し、中原区小杉町となる。

4 中原区内の市立小学校の名称

① 設置場所の地名（11校）

学校名	住所	開校年度	備考
下河原小学校	上平間585	S34	
平間小学校	上平間1480	S18	
下沼部小学校	下沼部1955	S29	
荻宿小学校	荻宿25-1	S31	
木月小学校	木月4-53-1	S46	
井田小学校	井田中ノ町29-1	S31	
今井小学校	今井西町3-18	S33	
上丸子小学校	上丸子八幡町815	S22	
宮内小学校	宮内2-4-1	S32	
下小田中小学校	下小田中3-35-1	S43	
新城小学校	下新城1-15-1	S28	

② 当該新設校周辺の歴史的な地名等を考慮（5校）

学校名	住所	開校年度	備考
玉川小学校	北谷町32	M37	字名
住吉小学校	木月祇園町17-1	M33	住吉村、住吉神社等
中原小学校	小杉御殿町1-950	M34	中原村・中原街道
大戸小学校	下小田中1-4-1	S16	大戸神社、大戸村
大谷戸小学校	上小田中1-27-1	S41	小名

③上記①～②を用いることが困難な場合は、親校を母体として東・西・南・北の方位を用いる。（2校）

学校名	住所	開校年度	備考
東住吉小学校	木月住吉町1-11	S25	住吉小から分離新設
西丸子小学校	小杉陣屋町2-19-1	S30	上丸子小から分離新設

※開校年度の元号表記は、Mは明治。Sは昭和を表しています。